

第一回福岡市史講演会

元寇防塁が語るもの

福岡市史編さんに備えて



講師 川添昭二氏

日時 平成十七年十月二日(日)午後二時～四時  
会場 福岡市博物館一階講堂  
入場無料 事前申込み不要(定員二三〇名先着順)

元寇防塁とは

十三世紀後半の鎌倉時代、郷土・博多湾沿岸には、元寇といわれる日本史上の重大事件、すなわち二度にわたる蒙古(元)軍の襲来がありました。最初の来襲(文永の役、二七四年)に苦戦した鎌倉幕府は、二七六年、沿岸防備のため石塁の築造を命じました。その長さは、博多湾一帯を、延々と現在の福岡市東区から西区にまでにおよび、二度目の襲来(弘安の役、二八一年)には、蒙古軍の上陸を阻むものとなりました。その後は長い間、この石塁は博多湾の風砂の中に埋もれていました。近代になってから、様々な調査・発掘と研究が進み、その規模の大きさ、堅固さが学術的に明らかになり、現在は一部の復元も進み、郷土福岡の歴史を語る上で無くてはならない史跡(国指定史跡)となっております。

講師紹介

川添昭二 九州大学名誉教授 文学博士。一九二七年佐賀県唐津市生まれ。一九五二年九州大学文学部史学科(国史学)卒業。一九七五年九州大学文学部教授、一九九〇年に定年退官、福岡大学教授。一九九七年、福岡大学定年退職。二〇〇四年より福岡市史編さん委員会相談役となる。専攻は日本中世史で、著書は『九州中世史の研究』、『九州の中世世界』、『対外関係の史的展開』など多数におよび、日本中世の政治・外交から宗教・文化まで幅広い研究をおこなう。その一方で福岡県史、太宰府市史などの北部九州各地の自治体史の編さんに広くかかわるなど、郷土の歴史研究の進展にも寄与する。

福岡市博物館

シーサイドももち・福岡タワー南

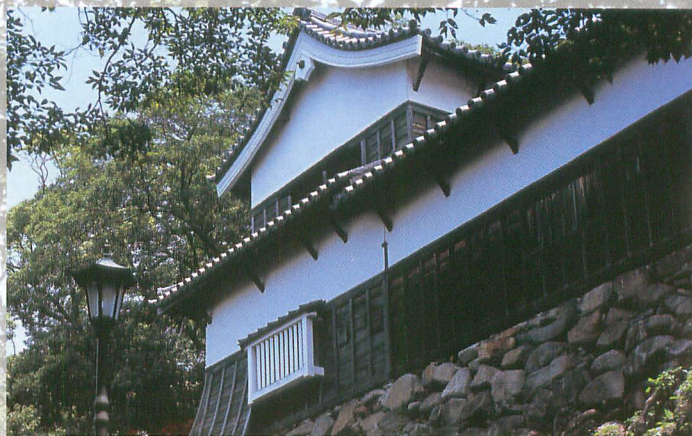
住所 福岡市早良区百道浜3丁目1-1

TEL 092-845-5011

H P <http://museum.city.fukuoka.jp/>



# ついに始まる、『福岡二〇〇〇年の歴史』の解明。



福岡城多聞櫓(重要文化財)

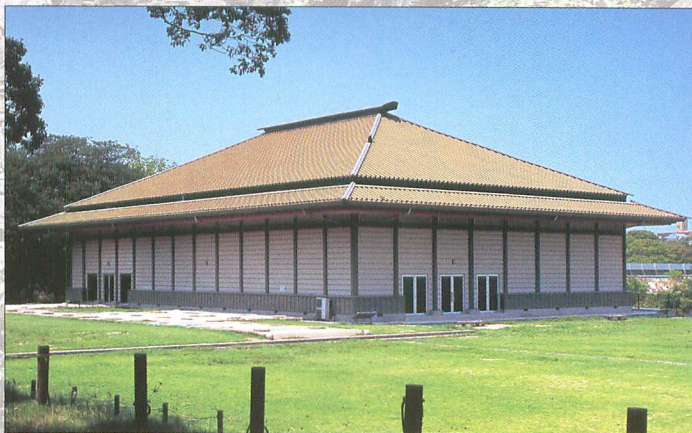
福岡市では、これまで昭和十四年刊行の『福岡市制施行五十年史』、『福岡の歴史』など、郷土福岡の歴史・文化にかかわる多くの本を出版してきました。また昭和三十四年から平成十年までは、明治二十二年の市制施行から平成元年に掛けての福岡市の行政的な動きを記述した、『福岡市史』も刊行されました。

しかし近年、福岡市内では、福岡市教育委員会による福岡城跡・鴻臚館遺跡発掘などをはじめとする新たな歴史的な発見が相次ぎ、原始・古代から現代まで、アジアに開かれた都市福岡のイメージがいつそう明らかになりました。そして福岡地域の歴史と文化、いわば福岡二〇〇〇年の歩みを、もう一度見直そうという気運が高まり、平成十六年、福岡市史編さん事業が正式にスタートし、その基本計画が、福岡市史編さん委員会において了承されました。

そして十七年度、それをもとに、様々な活動が開始されようとしています。

この新たな福岡市史編さん事業は、総合的に体系化された『福岡市史』を編さんし、二十一世紀における本市発展の指針とするもので、市民の郷土への誇りと愛着を生み出すとともに、貴重な歴史資料(史)料を市民の財産として後世に伝えることも目的としています。

そのため、現在の福岡市域を基本的な対象地域として、原始から現代(二〇〇〇年)までの本市の歴史を、日本国内にとどまらず、国内外、とくにアジアとの関わりに重点を置いて明らかにし、しかも地域・市民の視点に立って編さんします。また正確で、格調高い内容を保ちながら、わかりやすい文章表現などにより、広く市民に親しまれる市史を目指します。



鴻臚館跡展示館と遺跡広場

## 福岡市史講演会について

福岡市史編さん室では、福岡市編さん事業と活動を、広く知って頂くため、今後も、福岡市史に関する講演会やシンポジウムの開催を予定しております。講演会やシンポジウムでは、市史編さん活動の中で発見された、新たな歴史・文化の紹介から、市史

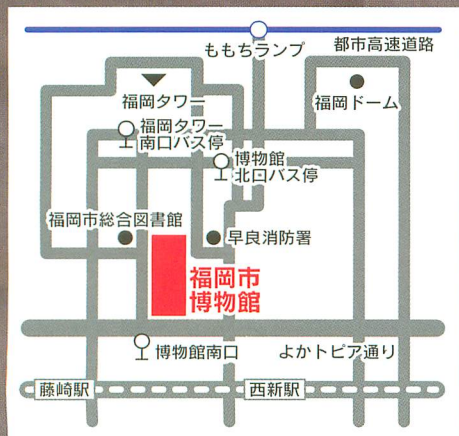
編さんを支える新たな学術理論まで、題材を幅広く取り上げていく予定です。なお市史編さん事業の活動については、年二回発行予定の市史編さん広報誌などを中心に、市民の皆様にお伝えする予定です。

## 問い合わせ先

福岡市博物館市史編さん室

福岡市早良区百道浜3丁目1-1

電話 092-845-5011



交通案内  
市営地下鉄 西新駅下車(1番出口)徒歩15分  
西鉄バス 博多駅交通センター(5番のりば)より約35分  
天神バスセンター前(1Aのりば)より約20分  
博物館北口、博物館南口または福岡タワー南口下車すぐ

## 福岡市博物館

シーサイドももち・福岡タワー南

住所 福岡市早良区百道浜3丁目1-1  
TEL 092-845-5011  
H P <http://museum.city.fukuoka.jp/>